

# Geeko Magazine

Vol. **6**.1  
OSC 2013  
Tokyo/Spring

## openSUSE + クラウドインフラ !

SUSE Studio で仮想マシン用のディスクイメージを作ろう  
Windows Azureにもワンクリックアップロード !



「乾杯～。OSC Tokyo/Fall お疲れ様」「泡盛のつまみはやっぱ黒糖が一番だね！」



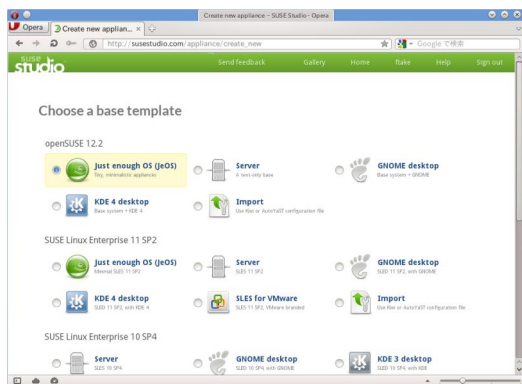
発行：日本 openSUSE ユーザ会



# openSUSE + クラウドイン

SUSE Studioで仮想マシン用のディスクイメージ

クラウドインフラストラクチャを使ったサーバーの仮想化で、OSのインストールと初期設定が面倒なことはないでしょうか？この問題を解決するために開発されたのが SUSE Studioです。SUSE Studioは初期設定済のディスクイメージを作成することができる Web サービスです。作成したディスクイメージは、SUSE Studio から Windows Azure や Amazon EC2 にアップロードしたり、ISO などイメージとしてダウンロードできます。



## SUSE Studioでディスクイメージを作る

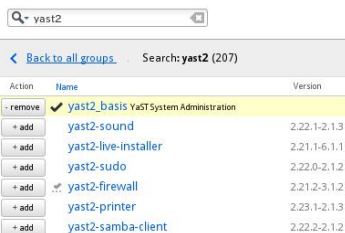
SUSE Studio は次の URL にアクセスすることで誰でも無料で利用できます。最初にアカウントを作成する必要がありますが、OpenID や Twitter 認証にも対応しています。 <http://susstudio.com/>

SUSE Studio では、最初に用意されたテンプレートから 1 つを選びます。(上図) サーバー用途であれば JeOS が Server が良いでしょう。導入するパッケージも Web 上から選択できます。どのテンプレートも初期状態では最低限必要なもののみが選択されています。サーバーを使う上でまず入れておくべきものは YaST と呼ばれる管理ツールです。SSH 越しでも TUI でネットワークの設定からユーザ管理までができます。「Patterns」から yast2\_basis を選択して下さい。sudo もこれらのテンプレートに入っていないので選択しておきましょう。

一部の設定は Web UI から簡単に設定できるようになっています。例えば Firewall を有効にして SSH が通るようにするのもチェックボックス 1 つです。ここで設定できない項目はローカルの openSUSE のファイルをアップロードして置き換えるのが簡単です。SSH デーモンの設定で、公開鍵認証に限定し、root のログインを禁止するのは必須ですが (ChallengeResponseAuthentication no, PermitRootLogin no)、これも sshd\_config をアップロードして設定できます。管理用のアカウントの公開鍵も事前にアップロードしておくといいでしょう。他にも sudoers などがあると思います。アップロード機能では細かいパーミッションを設定できませんが、ビルド時に実行するスクリプトを使って変更できます。

設定が終わったら必要なフォーマットを選択してビルドします。ビルドとダウンロードには残念ながら時間がかります。簡単なテストであれば、ダウンロードせずにサーバ上で実行できます。

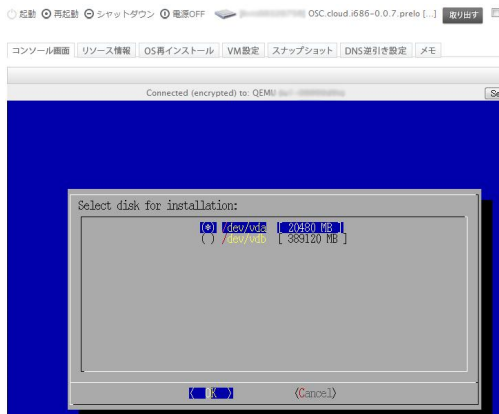
### Search for software



Azure Image

- USB stick / hard disk image
- Live CD/DVD (.iso)
- Xen guest
- Preload USB stick image
- OVF virtual machine
- Hyper-V (.vhd)
- Preload ISO (.iso)
- Amazon EC2 image
- VMware / VirtualBox (.vmdk)
- SUSE Cloud / OpenStack / KVM

# フラ！ ジを作ろう



## VPS に導入する

ここでは「お名前.com」のVPSサービスに入れる手順を紹介します。HDDディスクイメージを直接アップロードできれば便利なのですが、現時点では対応していません。このような場合に便利なのが Preload ISO イメージです。ファイルシステムをコピーするだけのインストーラーが含まれています。

最初に、管理画面の下部に書かれている ISO アップロード用のアカウントと秘密鍵を使って、SUSE Studio で作成したイメージを SFTP でアップロードします。アップロードしたイメージを仮想マシンに挿入して起動すると、図のようなインストーラーが起動します。パーティションを選んで「OK」を2回ほど選ぶとインストールが始まり、5分もかからずに使えるようになります。

## Windows Azure に導入する

Windows Azure では SUSE Studio から直接ディスクイメージをアップロードできます。残念ながら現在、Azure 側の仕様変更により、一時的に SUSE Studio の Azure 向けの機能が利用できなくなっています。復旧は1月の下旬の予定でしたが、まだ時間がかかるようです。

Azure と連携するには開発中の機能をアカウント設定の「Enable Experimental Feature」で有効にした上で、SUSE Studio から Azure を操作できるように、Azure の Credential (管理証明書) をインポートする必要があります。Azure 側でディスクイメージをアップロードするためのストレージを作成しておいて下さい。

SUSE Studio で作成したディスクイメージで Azure の仮想マシンを作成するには、まず専用のイメージをビルドする必要があります。Azure に対応したアプライアンス (12.1 64bit) のビルド画面に行くと「Azure Image」を選択できます。ビルドが終わると「Upload」をクリックするだけで Azure のストレージにイメージを転送できます。

Azure での仮想マシンの作成は VPS の場合よりもすぐに終わります。Azure の管理画面から仮想マシンインスタンスを作成すると図のようにマイイメージからアップロードしたイメージを選択できます。このとき必要に応じてユーザを追加したり、公開鍵を設定することもできます。起動して少し使ってみたときのダッシュボードを載せておきます。

開発チームによる記事と解説ビデオもあります：

<http://blog.susestudio.com/2012/06/more-castles-more-clouds.html>

OSC.Cloud 12.1 for Windows Azure edit appliance...

0.0.1

Uploading



# openSUSE 初心者の館



## Q1: openSUSEってなに? なんて読むの?

Linuxディストリビューションの1つで、WindowsやMacと同じOSの1つです。オープンソースと読みます。SUSEはドイツ語でSoftware und System Entwicklungの略です。

## Q2: 他のディストリビューションと比較して、どのような特徴があるの?

最大の魅力は、統合管理ツールYaST(やすと)です。インストール、パッケージ管理、ハードウェアやサーバーの設定・管理と幅広くサポートしています。とても使いやすく、初心者からベテランまでおすすめです。

openSUSEを支える仕組みとしてOpen Build Service(OBS)とSUSE Studioがあります。OBSは開発者にクラウド上のパッケージの開発環境と公開する場を提供します。ユーザはOBS上の様々なパッケージ(の最新版)を見つけ、1クリックでインストールすることができます。

SUSE Studioを使うとGUI操作でインストール済みのディスクイメージを作成したり、オリジナルのLive DVDを作成することができます。

Open Build Service: <http://build.opensuse.org/>

パッケージの検索: <http://software.opensuse.org/search>

SUSE Studio: <http://susestudio.com/>

## Q3: マスコットのカメレオンの名前は?

Gecko(ぎーこ)といいます。geek(コンピュータおたく) + gecko(やもり)とかけたのが由来です。

## Q4: SUSE Linux Enterprise (SLE)との違いは?

openSUSEでは最新の技術を取り込みながら、その成果をSLEのベースとして提供する役割を担っています。ベンダーサポートやセキュリティパッチはコミュニティによって提供されています。

# openSUSE日本語コミュニティ

## opensuse-jaメーリングリスト - 質問などはここが一番!

**参加方法** opensuse-ja+subscribe@opensuse.org 宛に空メールを受信したいメールアドレスから送る。メールアドレスの確認が返ってくるのでそのまま返信する。

過去のメールはWebブラウザから読むことができます: <http://lists.opensuse.org/opensuse-ja/>

## 日本 openSUSEユーザ会勉強会

不定期に都内で行っているアットホームな勉強会です。

## IRC openSUSE定例

毎週土曜日10時からFreeNodeの#opensuse-jaチャンネルに集まりチャットをしています。

**Twitter:** @opensusejaからopenSUSEユーザを見つけられます

**Facebook:** <http://www.facebook.com/opensuseja>

**日本語フォーラム:** <http://forums.opensuse.org/japanese/>

**2ちゃんねるLinux板のSUSE Linuxスレッド**

## お問い合わせ先

日本 openSUSE ユーザ会: <http://opensuse.geeko.jp/>  
openSUSE公式サイト: <http://ja.opensuse.org/>